

支援だより



平成29年度 第5号
平成29年9月29日
神奈川県立中原養護学校
支援連携グループ

夏の教材教具展

夏季休業中の7月24日(月)～8月4日(金)に中原養護学校1階図書会議室にて、夏の教材教具展を行いました。図書会議室は本校の教員が実際の授業場面で使用した手作り教材やおすすめの教材・資料でいっぱいになりました！今回はそんな教員の愛とアイデアが詰まった教材教具の中から、好評だったものをいくつかを取り上げてご紹介したいと思います。

教材名 はらぺこあおむしのひも通し



「食べ物をあおむしに食べさせる」を体験しながら、お話にでてくる食べ物を知ることができます。

教材名 お花紙ボール



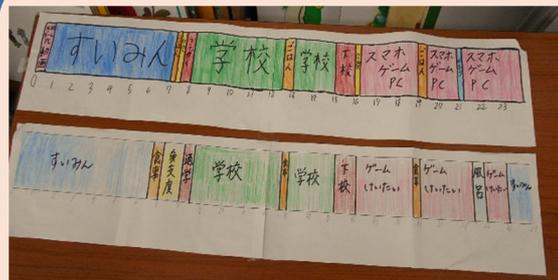
手や服を汚さずに、3原色を用いた混色についての学習ができます。キュー状なので数量概念の形成や手指の巧緻性を高めることにも役立ちます。

教材名 輪ゴム数え



指示書に従ってリングに輪ゴムを通していきます。できたら報告書に記入して「できました」と報告したり、輪ゴムをわざと1本足りなくしておいて「足りません」と尋ねたりする学習にも使えます。

教材名 生活時間早見表



自分や友達の生活時間を知り、健康のためにはどうすれば良いか考える学習に使います。項目ごとに色を統一しているので、自分と友達の生活時間を見比べやすくなっています。

夏休みアンケート報告

前回の支援によりで募集いたしました「夏休みに行ってよかった場所やイベントアンケート」、たくさんのご回答ありがとうございました。ご提出いただいたアンケートの結果をお知らせいたします。

○ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド

場所：パシフィコ横浜（展示ホールD）

日時：7月28日（金）～29日（土） 10：00～17：00

費用：入場無料（交通費のみ）

- ・生活内のアドバイスや車の展示、無料で着付けやしおり作り、スポーツ用の車イス体験、アスレチックのような所もありました。
- ・スタンプラリー（4ヶ所？）すべて押したら景品がありました。
- ・盲導犬、聴導犬等の犬たちとの触れ合いもあります。グッズ販売で購入をすると寄付できました。
- ・いくつかの事業所が販売にいらしていました。
- ・昼食は何か持参された方が良いかと思います（移動販売2店舗しかないので…）

○ヨコハマパルトリエンナーレ2017

障害のある人と多様な分野のプロが協働し、芸術表現を生み出していくアートプロジェクトです。

その中のダンスパフォーマンス（10/7, 8, 9）に立つため、ほぼ毎週土日どちらか、ダンス練習を重ねています。出演者は募集によりオーディションにて決定しました。肢体不自由で車イスの方から、知的障害、ダウン症の方などと市民ダンサーと一緒に毎回1時間半ほどレッスンしています。本番はみなとみらい象の鼻パークにて、衣装・メイク等をし、のぞみます（ダンスといっても激しいものではなく、身体でのイメージ表現ですので、ヘルニアの息子でも参加できています）。

○鶴見区サマーフレンド うどん作りと縁日遊び

日時：7月27日（木） 10：00～15：00

費用：1000円

ボランティアさんが付いてくださっての活動。うちが参加できたのはこのイベントだけですが、他にもいくつかイベントはありました。

○夏休みを楽しくすごす会

日時：8月8日（火）、8月10日（木）（8月7日～8月10日までありました）

ボランティアさんや、川崎市立中央支援学校の先生方が付いてくださっての活動

○地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）

場所：横浜市栄区小管ヶ谷1-2-1

観覧料：手帳提示で、本人と付き添い2名が無料

駐車場有（手帳を提示すると無料）

療育センターの遠足で連れて行ってもらいました。よかったので、きょうだいも連れてまた遊びに行きました。

5Fの「こどもファンタジー展示室」では、光や音の刺激を楽しんだり、巨大トランポリンではねたりできます。夏休み中小学校低学年以下の子どもと、おしゃべりするママたちで混んでいましたが、閉館する17時前はガラガラでした。普段人気で待たないとできないトランポリンを、待たずにできました。

○羽田空港

乗り物が大好きな子供たちにとってはうれしい場所です。京急線、モノレール、第一ターミナルと大にターミナル間の無料シャトルバス、高速バス、路線バス、クルーバス、飛行機に乗るための乗客用のバス…いろんなものを見たり乗る（一部乗れないものあり）ことができます。

トイレもとてもきれいと注目されていて、スタッフの方々がキビキビと働いているところも見ることができます。

我が家は幼い頃から、テーマパークは空港めぐりで世界各地の外国からの飛行機を見て国を覚えていくこともできました。

○伊東ドルフィンファンタジー (詳しくはホームページを)

☆ドルフィンヒーリングコース…発達障がい、肢体不自由とその家族対象

期間について：11月～2月は休み 一日一回 16:00～ 1時間

7月、8月、9月の土日は予約いっぱい

金額について：直接お問い合わせ下さい。

※参考までに…… 肢体不自由の兄(20歳)70kgもOKだそうです。

○^{せいざん}青山やまと (伊東市 ドルフィンファンタジーからすぐ)

お部屋(バリアフリールームと和室15畳がコネクティングできる)

バリアフリールームには、障がい者用トイレ、電動ベッド1台、ベッド1台、露天風呂が付いている。食事の際、車イスの高さにテーブルを調整してくれる(大工さんをお願いして立派なものを用意してくれた)畳の上を車イスで走るのは初めて。1泊1人27000円 (伊東駅から宿までの送迎車もバリアフリー) お高い…?と思われるかもしれませんが、海外へ行けなくなった我が家は数年ぶりの家族旅行でとても楽しめました。

ちなみに目の前は市民病院(ヘリポート付)、何かあっても安心です。

○YMCAサマーキャンプ

場所：大阪・神戸

日程：H29年8月20日～H29年8月23日

費用：78000円 (今回は遠方だったので少し高いです。2泊3日のだれでも参加できるものなら4万円くらいです)

サマーキャンプには毎年参加していて、とても有意義な時間を過ごしています。ゲームも親もいない4日間、友だちとずーっと過ごす4日間、親も楽し、本人もとても楽しいようです。

キャンプではお風呂の入り方や友達のかかわり方、電車の乗り方など、厳しく指導してくれます。おみやげも自分のお小遣いの中で家族に何をかうか、自分で決めます。自分のものばかりだと指導が入ります。YMCAのサマーキャンプは会員でなくても参加できるものもありおすすめですよ。

イベント情報②

◆横浜市社会福祉協議会障害者支援センター主催の研修会のお知らせです。紙面の都合上全てを掲載することができません。申し込みは横浜市社会福祉協議会障害者支援センターのホームページから申込書をプリントアウトし、直接お申し込みください。(HP：<http://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/news/kenshu.html>)

①障害のある当事者のお話をきく研修

10月6日(金) 14:00～16:00 横浜ラポール 2階大会議室

②医療・保健・衛生等研修会

10月19日(木) 13:30～16:00 横浜ラポール ラポールシアター 「自閉症の方へのかかわり」

11月7日(火) 13:30～16:00 横浜市健康福祉総合センター8階8AB会議室「障害のある方の性と支援」

11月16日(木) 13:30～16:00 横浜ラポール ラポールシアター

「精神障害のある方へのかかわり ―統合失調症を中心に―」

支援だよりへのご感想、ご質問は、Eメール (nakahara01-sh@pen-kanagawa.ed.jp) または、中原養護学校ホームページ (<http://www.nakahara-sh.pen-kanagawa.ed.jp/>) まで!

障害者職業能力開発校から見た就職に向けた活動・『訓練』

「障害者職業能力開発校」という学校が北海道から沖縄まで約 20 校存在しているのをご存知でしょうか。この神奈川県にも『国立県営』神奈川県障害者職業能力開発校という名称で小田急線の小田急相模原駅から徒歩 20 分ほどの場所にあります。もともとは隣の国立病院機構相模原病院で手当てを受けた傷痍軍人の方の社会復帰の支援を行う場所として設立された経緯のある学校です。そのため、主に肢体不自由の方の支援を中心に進められてきました。ちなみに以前は校内に道路のコースがあり、運転免許を取るための支援も行われていたそうです。私、香西はこの学校で 4 年間『訓練生』と呼ばれる生徒と一緒に過ごしてきました。その経験から進路について触れていきたいと思いません。

開発校は訓練内容によって9コースに分かれます。コースの名称は機械エンジニア、機械 CAD、IT エキスパート、IT サポート、グラフィックデザインでここまでが身体障害者対象コース、ビジネスサポートは視覚障害者対象コース、ビジネスキャリアは身体と知的障害者の両障害を対象コース、ビジネス実務は精神障害者対象コースで、総合実務は知的障害者対象コースです。訓練期間と呼ばれるものがコースによって違いますが、だいたい 1 年間で訓練を終えて社会に出ていきます。ただ、1 年間といっても訓練を受けながら就職活動を行うため、途中で退校する方もいます。訓練内容はコースによってさまざま、詳しくは



<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6264/>こちらのホームページをご覧ください。

ここからは私が在籍していた総合実務コースを中心に進めていきたいと思いません。総合実務コース定員 25 名の訓練生が 9 時から 16 時まで『訓練』と呼ばれる活動を行います。まず、年間を通して身体づくりが朝 1 時間みっちりあります。内容はラジオ体操、筋トレ、5 分間走、ストレッチを基本として縄跳びなどの道具を使った運動も取り入れられることもあります。この活動は 8 時間労働に備えた体力を培うことが目的の活動となります。その後、4～5 月は午前中に農作業があります。この農作業は農作物を作ることよりも黙々と草を抜いたり、周りの人と協力したりすることが中心となる活動で、主に集中力を高める活動となります。6 月からはこの活動から『事務作業』『外食作業』『清掃作業』の 3 つのグループを 1～2 週間で移動しながらそれぞれの専門分野の講師から実践訓練を受けることとなります。例えば、清掃作業では実際にビルメンテナンス協会に所属する清掃会社の社長さんを招いて毎日、清掃の心構えから清掃のノウハウを机拭きから大きな掃除機の扱い方まで教えていただきます。ここでのポイントは、実際に現場で働いている方を招いて行うことで、今必要な技術・技能を習得することができることとすぐに現場で使える実践的能力が養われることです。『事務作業』『外食作業』も同じことがいえますが、この学校では即戦力になる人材の育成を育てるためのカリキュラムが組まれているところが特徴であり、実際に 4 月に入校して 9 月には会社で働きだす方もいます。

まずは神奈川県にはこのような学校があり、そこに通う方々が訓練を受けながら就職活動を行っていることを知っていただければと思います。

進路支援係 香西

イベント情報①

◆第 1 回 いだ地域交流会

10 月 14 日（土） 10:00～14:00 川崎市中部リハビリテーションセンター

ダンス発表会、ピアノ演奏、介助犬デモンストレーション、カントリーウエスタンバンド演奏、障害者スポーツ体験、福祉用具体験、その他軽食販売、クッキー、コーヒー販売など

※お問い合わせは 井田障害者センター（TEL: 044-750-0686）まで。